

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域交流の取り組み。マルシェえんの利用者が、固定化してきている。	マルシェえんの利用者が増える。	1)マルシェえんのお知らせの方法を考え直す。 2)マルシェえんでのリクエストの聞き取りを行う。 3)マルシェえんの担当者を2名増やす。	平成26年 4月
2	37	防災計画の内容に対して、職員の理解が薄い	防災計画の内容を全員で確認し、防災に向けて共通認識を持つ	避難訓練の実施。災害対策を地域の消防団の方々と打ち合わせの会を開く。マニュアル、手順書を作成し、職員間で話し合う場を設ける。	平成25年 12月
3	4	運営推進会議を土日・祝日で行いたい、日・祝日だと行政機関の参加に苦慮している。	運営推進会議に参加できる人数を増やし、運営推進会議の充実を図る	地域包括の方が参加できる10月の第3水曜日の昼間に変更し、運営推進会議を実施する。	平成25年 10月
4	10	家族・利用者の意見の反映	本人・家族の意見を伺い、サービスの評価を受け、必要な業務の改善をする。	11月、サービス内容についてのアンケート調査を実施。アンケートの結果については、えんのお便り(明星)に平成26年1月号にて報告する。	平成26年 3月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。